

むらかみ

No. 70

令和4年8月15日

議会の活動レポート……………	2
6月定例会	
一般質問……………	4
主な議案……………	11
議案の審議結果……………	14
市民へインタビュー……………	16

つよく、やさしく、たくましく！

少林寺拳法村上スポーツ少年団



議会の活動レポート

地域を見る、聞く

価値ある町並みの保存へ

4/20 総務文教常任委員会

市では城下町である旧町人町などの町並み保存に向けて、伝統的建造物群保存地区制度（伝建地区制度）への取り組みを進めています。その概要と現状を調査しました。

伝建地区制度とは

文化財として価値のある町並みの景観を保存・活用するための国の制度で、特に価値が高いと判断された場合には、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、国の財政支援が受けられます。市では、これまでに実施した村上地区の旧町人町等の現存状況調査等を踏まえて、令和3年度に「伝建地区保存条例」を制定し、保存活用計画策定のための審議会を設置したところです。

住民の同意と市全体の理解

これまでの歴史的風致維持向上計画に基づき実施する事業では、建造物の外観改修等への自己負担が3分の1でしたが、伝建地区制度では自己

負担を10%とする制度設計を検討しており、所有者のかなりの負担軽減が図られます。その反面、地区中に立地する建物や土木構造物、樹木など全ての物件に対して規制がかかることとなります。

保存地区指定には住民の7割〜8割の同意が必要とのことですが、同制度の進捗には、価値ある町並みの景観保存への市民全体の理解も重要であると認識しました。



対象となる建物や町並みの特性等を歩いて確認

廃棄物最終処分場を視察

4/22 市民厚生常任委員会

当委員会では1月に村上市ごみ処理場を視察し、年間2万トン余りを焼却処理等していることを確認しました。

焼却処理で発生する年間2千トンの主灰は市外・県外でリサイクル処理され、飛灰と呼ばれる軽い灰は年間8百トン発生し、市内2カ所の最終処分場で処理されています。

そこで今回、最終処分場を視察し、現状と課題を確認しました。

荒沢最終処分場

ここでは固化した飛灰が持ち込まれ、埋め立て処理されています。今後25年で満杯になると見込まれるとのこと。処分場の浸出水は施設内の処理施設で有害物を除去、除菌処理されています。また、排出水、地下水は定期的に水質検査しているとの説明でした。

荒川郷最終処分場

檜原の旧ごみ処理場敷地に埋設されている焼

却残さはここに搬入され、埋め立て処理される予定です。

受け入れ態勢の整備のため、処分場周囲の盛り土等の工事が始まります。視察の中で水害等の災害による影響について不安が指摘されましたが、受け入れ前工事に万全を期していくとの説明でした。

視察を終えて、今後は市全体のごみの量を減らすと共に、リサイクル比率を上げることが大切だと感じました。



浸出水の処理について説明を聞く

イノシシ被害の対策は

4/18 経済建設常任委員会

被害の状況は
当委員会では、間島地内および古浦地内におけるイノシシの被害状況について調査を実施しました。

被害の状況は
間島地内では、イノシシが葛の根を食するためと思われる掘り起こしにより、水田周辺の民有林の斜面が、高さ6m、幅10mに渡り崩れている状況を確認しました。今後、強い風雨により、掘り起こされた斜面の土砂が水路に崩れ落ちることが懸念されます。

対策を確認

市農林水産課の説明では、水田については、すでに電気柵を張り巡らせてあるので、直接的被害はまだ発生していないが、これからの梅雨の時期において、イノシシにより掘り起こされた斜面の土砂が水路に流れ込む二次的被害の危険が予測されるため、イノシシの個体を減少させることが必要とのことでした。また、

捕獲後の埋設処理は負担が大きいため、焼却処理についての検討を行っているとのことでした。

委員からは、朝日・山北地区では、これ以上のイノシシ被害が発生している箇所が多くあり、地域全体のイノシシ駆除に対応するため、捕獲支援金や狩猟免許取得費用への補助金増額をさらに進めていくなど、個体数を減らすための対策が必要であるとの意見が多く出されました。



イノシシが掘り起こした斜面（間島地内）

保育環境の早急な改善を 高橋市長に要望

— 6月24日 —

緊急申し入れ

本市では、「安心して子どもを産み育てられるまちづくり」を重要施策として、保育環境の整備・改善に取り組んでいます。しかし、近年は、年度途中の3歳未満児の受け入れが十分にできず、多くの待機児童が発生する事態となっています。議会としてはこのような現状を早急に改善すべきであるとして、市長へ申し入れを行いました。

保育環境の充実に関する申し入れ

- ① ニーズの高い3歳未満児保育の受入拡充に向け、早急に保育士の確保を図ること
- ② 将来を見据えた保育施設の改修を進めるとともに、民間活力による施設整備を推進し、保育環境の充実を図ること



議会改革調査特別委員会を設置

新たな議会改革へ

令和2年3月に最終報告を行った先の議会改革調査研究特別委員会では、議員定数と議員報酬の在り方の調査・検討を進めたほか、議会運営上の規則等について協議を重ね、その結果が現在の議会運営に反映されているところでした。

今後、新たに議会改革に取り組むため、5月13日に開催された臨時議会において、議会改革調査特別委員会の設置を全会一致で決定し、各会派から選出された8人が委員となりました。

倫理観の向上を図る

同特別委員会では、初めに会派や議員へのアンケート調査を実施し、数多くの検討項目が寄せられました。協議の結果、今後、政治倫理条例制定などによる議員の倫理観の向上、ペーパーレス化による運営事務の効率化、議員定数の見直しなどを中心に調査・検討することになりました。

特別委員会での審議内容については、市議会のホームページや市議会だよりで随時報告いたします。

6月定例会

一般質問は、市の行政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提案を行い、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、11人の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、掲載された原稿は質問者が作成しています。

一般質問

一般質問 (1)

市政のことが聞きたい

1 新政村上 **長谷川孝**

1. 再生可能エネルギーがもたらす新産業の育成
2. 道の駅朝日の拡充計画

7 **渡辺 昌**

1. ふるさと納税の現状と今後の取組
2. イノシシ被害の対策強化
3. 日本玩具歴史館

2 市声クラブ **山田 勉**

1. 海岸侵食対策
2. 高等教育機関の誘致
3. のりあいタクシー

8 令和新風会 **高田 晃**

1. 定年延長制度施行に向けた取組
2. 障がい者（児）福祉政策

3 **上村正朗**

1. 障がい者の就労支援
2. 生活困窮者の自立支援対策
3. 子どもの貧困対策計画
4. 村上市デジタルトランスフォーメーション（DX）推進方針

9 鷺ヶ巣会 **菅井晋一**

1. 森林環境譲与税の活用と林業の成長産業化
2. 旧村上総合病院跡地の活用

4 市声クラブ **木村貞雄**

1. 産業振興
2. 経済振興とエネルギー問題

10 **稲葉久美子**

1. 新型コロナウイルス感染症の現状と今後の対策
2. 除雪対策
3. 自主防災対策
4. 物価高騰に対する対策

5 高志会 **小杉武仁**

1. 子育て支援の充実
2. 地域の治安対策

11 **富樫雅男**

1. コロナ禍での経済支援策
2. 带状疱疹及び水疱瘡への対応

6 鷺ヶ巣会 **河村幸雄**

1. 読書活動の充実
2. 子どものネット・ゲーム依存対策
3. 活力ある地域を目指すこと



再エネで未来世代へバトン



長谷川 孝

問 「脱炭素」あるいは「カーボンニュートラル」が世界的なキーワードとなっている。

答 化石燃料の代替電源となる再生可能エネルギー（再エネ）の中で、特に洋上風力・太陽光・バイオマス発電を中心とした本市の新産業への起業者育成によって「未来世代へのバトンパス」につながる政策が必要と考えるが、市長の見解を伺う。



学校法人東京理科大学等と4者の連携協定を締結

※「SDGs（エスディージーズ）」とは？ Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットで決められた、国際社会共通の目標。

するとともに、地方創生に資する雇用の創出や地域経済の発展につながるものと捉えている。そうした中、本市では、地方創生およびSDGs（※）の実現を目指し、本年3月に学校法人東京理科大学等と連携協定を締結した。連携協力する事項としては、ゼロカーボンシティに向けたプロジェクトの企画・立案、再エネ資源を活用した新規事業の創出などを掲げている。今後は、新たな産業の創設やこれによる雇用の創出により、地域経済の発展につながる産学官連携による取り組みを進める。また、発電事業等を検討する事業者に対しては、積極的な導入支援を行い、再エネの推進と合わせて起業者育成に努めていく。



侵食が進む塩谷海岸

問 海岸侵食対策について、管理者である県との連携は。

答 現在、県では塩谷海岸においては養浜工を、寒川海岸と柏尾海岸では離岸堤の整備を進めている。これまでも県および区長会をはじめとする各地域の団体と合同での現地調査や対策が必要な箇所の情報共有、対策工事の要望活動を行っており、引き続き関係者と連携しながら、整備促進が図られるよう取り組む。

問 高等教育機関を誘致することで、地域活性化や人口減少対策になると思うが。

答 高等教育機関が市内に設置されることで、市内アパートへの入居や生活消費に伴う経済効果、転入による人口の増加などにつながっていると考える。また、本市の教育環境の充実と産学官連携による地域社会への波及効果、地域経済や人口増加への好影響等を期待し、誘致活動に取り組んでいきたいと考えている。

問 胎内市の予約制のあい自動車は1回300円と定額であり、利用しやすい料金である。本市でも財源を調整し、定額制としてはどうか。

答 本市で運行するのりあいタクシーは、公共交通機関であるJR、路線バス、タクシーなどの交通事業者による運行を補完するものであることから、交通事業者と同様に乗車距離による料金設定としており、定額制とすることについては、現在は考えていない。



山田 勉

海岸侵食への対応強化を

障がい者の就労支援の充実

問 障がい者基幹相談支援センターの就労支援機能の充実が必要では。

答 就業・生活支援センター「アシスト」との連携を強化して就労支援を行っている。

問 生活困窮者自立支援法に基づく就労準備支援事業において、障がい者の就労支援に力を入れるべきでは。

答 障がい者に対する就労支援は専門的な知識が必要である。関係機関の連携を進めながら障がい者の就労を支援していきたい。

問 生活困窮者支援における関係機関の情報共有の現状と課題は。



障がい者基幹相談支援センターの役割は大きい
(村上市役所本庁舎1階)



上村正朗

答 支援調整会議の全体会と定例会を開催して関係機関の情報共有を図っている。相談窓口との連携や個人情報取り扱い、本人が支援を求めないケース、相談員不足等の課題がある。

問 生活困窮者自立支援法に基づく「支援会議」を設置するべきと考えるが。

答 現状の検証を進め、設置の可能性や効果について研究していきたい。

問 本年度策定される子どもの貧困対策計画の基本理念および施策の基本方針は。

答 国の「子どもの貧困対策に関する大綱」および「新潟県子どもの貧困対策推進計画」の趣旨に倣い、基本方針については、誰に向けた計画で、どこを目指し、どのように取り組むかを明確に定義することとしている。

鮭の不漁対策の現状は

問 鮭の漁獲量の落ち込みの原因分析と対策は。

答 鮭の不漁は全国的な現象で、対前年比で新潟県は54%の大幅な減少である。水産庁によると、地球温暖化により海水温や海流が変化していることが原因ではないかとしている。三面川鮭産漁業協同組合では、漁獲量の安定化に向け、稚魚の生存率を高めるため、時期をずらして稚魚の放流を実施している。また、産卵数1000万粒の確保に取り組んでいる。

問 ウライを設置している護床工などの改修工事を県へ要望しているが予算化されないため、今年度、三面川鮭産漁業協同組合では応急処置をするようである。市として援助できないものか。



木村貞雄



ふるさとに戻ってくることを期待される鮭の稚魚

答 県へは早急な対応を要望しており、今年度についても予備費で若干対応すると聞いている。必要な支援については今後も行っていく。

問 本市はゼロカーボンシティを表明しており、積極的に再生可能エネルギーの活用を推進すべきと考えるが、経済振興とゼロカーボンシティの推進について、市長の考えを伺う。

答 再生可能エネルギーの推進は雇用の創出や地域経済の発展にもつながると捉えている。本市では、地方創生およびSDGsの実現を目指し、3月に東京理科大学等との連携協定を締結した。今後は、新たな産業の創設などで地域経済の発展につながるよう産学官連携を進めていく。

見守り意識で犯罪防止を

問 治安対策では、犯罪が起きにくい地域環境をつくるのが重要であり、「ながら見守り」パトロールが効果を発揮すると捉える。「ながら見守り」とは、ウォーキングや買い物などの日常生活や通常の活動を行いながら、防犯の視点を持って見守りを実施することであるが、危険や無理のない範囲で市民が協力できるように、施策として進められないか。

答 「ながら見守り」パトロールは、個人でも気軽に取組むことができるため、有益な取組みであると考えている。子どもたちの安全のみならず、地域における犯罪の抑止にも大いに貢献できるものと思っているが、当事者である個人の安全確保など、どういった形



小杉 武仁

で取組みを実践できるか、村上警察署や防犯協会をはじめ、関係団体と連携し仕組みづくりをしていきたい。

問 市役所本庁内で発生した、来庁者による銃刀法違反の事案については、市職員による適切な指示と対応によって幸いにも逮捕に至ったが、同様の事案に関する今後の対応策は。

答 本市では、窓口対応において不当な要求や、身の危険を感じるような事案に備え「村上市不当要求行為等の対策に関する要綱」に基づき、複数の職員で組織的に対応することなど、具体的な対処方針を定めているが、職員一人一人が対応できるように周知徹底し、防犯訓練の実施も計画して万全を期していきたい。



防犯力アップに向けた施策を期待

全校に学校司書の配置を



読書環境の充実へ司書の配置

問 読書環境の拡充や学校司書の役割についての考えを伺う。

答 中央図書館の長期団体貸し出し制度の活用で蔵書の充実を図り、保護者や地域の読書ボランティア団体と連携した読書環境整備に努めている。また、2人の学校司書を配置し、学校図書館の環境整備を進めており、イベントを定期的に開催するなど児童が読書に親しむことができるよう努めている。5年度で市内全ての小学校を一巡する見込みであり、今後の配置について検討していく。

問 学校図書館のリニューアルや新たな活用方法の考えは。

答 リニューアルの予定はないが、新たな活用法として、毎月1回程度、適応指導教室指導員等を配置し、生徒が昼休みや放課後に気軽に訪れることができ、おしゃべりや相談したりできる「学校内の居場所」や「学校カフェ」などの相談機能を持つ場として活用できないか検討している。

問 ネット・ゲーム依存の現状は。

答 毎年、文部科学省が実施している全国学力・学習状況調査では、平日2時間以上ゲームをする本市の小中学生は64.6%で、全国よりも15.2ポイント高く、中学生では58.2%とほぼ同じ結果となっており、年々増加している。ネットやゲームを夜遅くまでしていることで、朝起きることができない児童生徒もいると学校から報告されている。



河村 幸雄

ふるさと納税 PR強化を

問 本市のふるさと納税の取り組みの目的や寄附金の現状は。

答 全国からの寄附金は、本市の美しい景観や伝統を守り、次世代に生かすための貴重な財源として有効活用している。また、返礼品を通じて、本市の特産品や観光資源を全国にPRする有効な手段でもある。3年度の寄附金は2万8330件、寄附金額4億6285万円ほどで、前年度比30%以上の増加となっている。

問 寄附金を募るポータルサイトのレイアウトをはじめ、他の自治体のもものと比較して、本市のPRが弱い



渡辺 昌

のではないか。

答 寄附募集の経費を寄附金総額の5割以下とする国の基準に則して運営しているが、これまでは広告費の捻出がほとんどできていない状況であった。ポータルサイトのレイアウトはとても重要であり、さらに強化する必要があることは認識している。国が示す基準に則した上で、本市の魅力や寄附者の方へPRできる手法を研究していきたい。

問 イノシシは既に相当数が生息している判断される。以前より課題となっている捕獲後の処理について、一刻も早い対策が望まれるが。

答 埋設処理の作業が大きな負担となっていることから、鳥獣被害防止総合対策整備事業による埋設作業費や運搬費の支援を行うとともに、焼却処分についても課題を整理しながら、早急に検討を進めていく。



ふるさと納税で本市の魅力を全国へ

障がい者への福祉政策

問 就労継続支援事業所から「仕事がない」といった声があるが認識は。

答 そついった声は届いていないが、コロナ禍でイベントが落ちていると思われる。

問 障がい者就労施設からの物品等の調達実績が、他市に比べて低いが、庁内の連携・協力体制が不足しているのではないか。

答 結果につながっていない要因の一つに横の連携不足がある。現状を踏まえて改善を図っていく。

問 放課後等デイサービス事業所などの利用が増えている現状の中で、事業所間や学校との連携不足を感じるが。

答 今後は、事業所間の連携が十分図られるよう、子



高田 晃



利用者が増加している放課後等デイサービス

ども部会で進めていく。学校では、ケース会議などで放課後等デイサービス事業所の職員と話し合う機会を設けており、適切な支援ができるように心掛けていく。

問 屋内遊び場が4月にオープンしたが、旧神納東小学校については、障がい児や子育てに困難を有している保護者が、相談や支援、機能訓練や交流もできる官民協働の総合施設にしてはどうか。

答 障がいを持つている子どもたちが、常に来られるような状況をつくるのが大切であり、受け皿となる担い手が常駐していることが必要となる。今後、学校施設全体の用途変更を考慮しており、しっかりと取り組んでいく。

旧村上総合病院の活用は

問 病院跡地の取得方法は、購入、譲与、寄附などさまざまな方法があると思うが、今後詳細を詰めていくよう取り組む。

答 旧村上総合病院の解体は、本年秋頃の着工、令和6年度上半期までの工期と聞いている。解体後の跡地の利活用は、解体スケジュールと同時に進行を進めることとし、官官連携による国や市の行政機能を備えた施設のほか、官民連携によるにぎわいの創出が図られるよう取り組む。

問 旧村上総合病院跡地は、移転して1年半が過ぎ、現地は景観的にも村上駅前の一等地にふさわしくない状況である。早急な再生整備が図られるべきであると思うが、今後の活用計画はどのようなになっているか。



菅井 晋一



再開発の期待が高まる「旧村上総合病院跡地」

答 市民がこぞつて集えるような空間が良いと思うので、できるだけ早くイメージができるよう、しっかりと取り組む。

問 具体的な活用計画が示されない現状にもどかしさを感じるが、先進事例「アオーレ長岡」は、市民が交流する場と行政機能を兼ね備え、街中ににぎわいを生み出し、地域課題の解決を目指す市民の拠点となっている。当初の理念が着実に根付き、大きな成果を上げている。病院跡地の再開発は、本市のまちづくりの将来ビジョンを表す象徴的な姿としてイメージされる。市民のまちづくりへの思いを受け止めながら高い理念をもって合意形成してほしいが。

く。

物価高騰に対する支援を

問 物価高騰の影響により、保育園や学校の給食、高齢者施設での食事負担が大きくなるのではないかと心配です。各学校給食調理場の給食会計に助成することで、保護者負担を増やすことなく給食が提供できるよう新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、補正予算を提案する予定である。保育園の副食費に対する保護者負担については、要綱で規定されているが、今のところ改定の予定はない。介護保険施設等における食事負担額についても、介護保険制度で負担限度額が定めら



納入食材の値上がりで学校給食も心配



稲葉 久美子

れているが、金額が改正される予定はない。今後も物価高騰が予測されるため実態調査を行い、必要な支援策を検討する。

問 物価高騰による市民生活への影響に対する支援策は。

答 国では、物価高騰の影響を受けている低所得の子育て世帯に対し給付金を支給するほか、原油価格高騰の影響を受けているタクシー業界への支援などを講じている。本市では、国の支援が行き届いていない世帯や業種への支援を検討しており、子育て世帯には国の支援対象とならない子育て世帯で、世帯収入が一定水準未満の世帯への支援、稲作農家には肥料等の資材が高騰していることから、耕作面積に応じた補助金、商業事業者には原油や電気、ガス料金の高騰による増加コストの一部に対する補助金などを検討している。

带状疱疹等の予防に助成を

問 带状疱疹は子どもの頃に感染する水ぼうそうウイルスが原因で発症し、治っても生涯にわたり神経に潜伏して、加齢やストレス等で免疫が低下した際に発症する。特に50歳以上では発症しやすく、80歳までに3人に1人が発症するとされている。

発症すると、腹部や顔の左右片側に発疹、水膨れが現れ、強烈な痛みを伴い、重症化すると視力低下、顔面神経麻痺などの重い症状が残る可能性がある。

新型コロナウイルス感染症に感染し、入院した50歳以上の方の比率は



带状疱疹 予防接種を受けて



富樫 雅男

新潟県では75%と高く、新型コロナウイルス感染症に感染した場合は带状疱疹を発症しやすいとの調査データもある。

発症予防には带状疱疹ワクチンが有効であるが、4万円と費用が高額で普及していない。

妊娠中は免疫が低下し、感染リスクが増し、水ぼうそうに感染すると胎児に奇形、知能障害が起こる可能性があり、抗体検査とワクチン接種が重要である。

全国でワクチン費用助成制度を設ける自治体は少ないものの、本市での助成制度創設について伺う。

答 带状疱疹は感染リスクが低く、社会生活への影響は低いとされているが、重症化リスクがあり、命と生活を守るという意味で必要と考えるので、助成が可能か早急に検証したいと考える。

永年勤続議員表彰受賞

平成24年4月の市議会議員選挙で初当選以来、地方自治の発展と振興に貢献された功績が認められ、全国市議会議長会および北信越市議会議長会から、尾形修平議員（左）と渡辺昌議員（右）が議員在職10年以上の表彰を受賞しました。



議会中継はパソコン・スマートフォンで

村上市議会では、インターネットで議会中継の動画配信を行っています。本会議当日は生中継、録画中継は本会議終了後概ね5日後（土、日曜日、祝日を除く）からご覧いただくことができます。ご家庭などでお気軽にご覧ください。



「村上市 議会中継」検索

<http://www.murakami-city.stream.jfit.co.jp>



クリック!!

村上市議会映像配信

生中継 > 会議名 > 議員名 > 会派名

録画中継
※会議の録画映像をご覧いただけます。

令和元年第4回定例会 12月3日 本会議 開会

消防用ポンプ軽積載車等の購入契約

契約金額 5,010万円

議第71号 消防団消防用ポンプ軽積載車及び小型動力ポンプ購入契約の締結

消防団で使用するポンプ軽積載車8台と小型動力ポンプ8台を更新します。

問 消防車両の取り扱いができる地元業者はないのか。

答 現在、市内業者の指定には至っていないが、地元の自動車整備協会に消防本部から、問い合わせをしたケースはある。消防車両は^{きそく}機装の関係で特殊ということで、車両の入手も難しいと回答を得ている。



消防用ポンプ軽積載車

6月定例会

令和4年村上市議会6月定例会は、6月7日から24日までの18日間の会期で開かれました。この定例会には、市長から条例改正や補正予算、人事案件など議案36件、議会側提案の請願1件、議員発議1件が提出され、全て可決、承認、同意されました。

旧ごみ処理場残さ撤去工事等の請負契約

契約金額 2億8,582万円

議第73号 旧ごみ処理場残渣撤去・荒川郷最終処分場閉鎖工事請負契約の締結

旧ごみ処理場敷地内に埋設されている焼却残さを荒川最終処分場に埋め立てるとともに、同処分場の計画容量に達することから閉鎖します。

問 旧ごみ処理場敷地内に埋め立てられている焼却残さのうち、荒川郷最終処分場で処分しきれない残さはどのくらいか。

答 焼却残さの全体量8,950立方[㍎]のうち8,190立方[㍎]（91.5%）を荒川郷最終処分場へ、残りの760立方[㍎]（8.5%）を県外の最終処分場へ運ぶことになる。

除雪ドーザの購入契約

契約金額 8,165万円

議第75号 14 t 級除雪ドーザ購入契約の締結
議第76号 11 t 級除雪ドーザ購入契約の締結

市道等の除雪のための除雪ドーザ14 t 級1台と11 t 級3台を更新します。

問 指名業者の中に地元業者は入っていないのか。

答 除雪車という特殊な機械であり、確実な履行を担保する観点から選定した結果、地元で取り扱える業者がいなかった。



除雪ドーザ

令和4年度 一般会計補正予算

コミュニティ活動を支援

地域活性化推進費 830万円

宝くじ社会貢献事業の一般コミュニティ助成事業を活用して、集落等の地域活動の振興を図ります。

問 申請13件のうち4件が採択となったとのことだが、どのようなものが採択されたのか。

答 太鼓や神楽幕などお祭りの備品や集会施設のエアコン、テレビ等の備品整備などである。

山北支所の外壁塗装と舗装

支所費 1,570万円

山北支所の定期的外壁塗装と、公用車駐車場の舗装打換えを行います。

問 外壁塗装は、維持管理のため5年周期で実施するとの説明だが、周期が短すぎるのでは。

答 建設当時から3年で1回、その後は5年ずつと指定されていたが、あまりにも短すぎるため状態を見ながら判断してきた。今回7年目を超えて、一部割れてきている部分があるため、舗装打換えと併せて庁舎外壁の塗装をするものである。



外壁の割れが見られる山北支所庁舎

農林水産業施設の拡充を支援

農業振興費 1,152万円

農林水産業の施設整備等に係る補助金の申請が予算を超過するため、予算を追加します。

問 農林水産業総合振興事業費補助金の内容は。

答 事業者が導入する農機具、トラクター、ドローン等の経費について3分の1を、パイプハウス等には2分の1を補助するものである。

農村公園へ大型遊具を設置

農山村振興事業費 1,032万円

門前せせらぎ公園にユニバーサルデザインの大型遊具を設置します。

問 設置箇所の選定理由は。

答 ホタルの生育に力を入れており、集落以外からの利用者が多い公園となっていることや集落要望を考慮した。今後さらに多くの方に利用いただけるように広報をしていく。



門前せせらぎ公園

瀬波温泉の誘客を図る

観光費 60万円

クラウドファンディングを活用し、誘客事業のイベントを支援します。

問 イベントの内容は。 **答** コロナ収束の願いを込めて、スカイランタンを揚げる。

クラウドファンディングとは、個人や法人が立ち上げたプロジェクトに共感された方から資金を募る仕組みのことです。

強化選手の練習の場へ

保健体育総務費 1,711万円

村上市スケートパークがナショナルトレーニングセンター（NTC）に認定されたことから、強化指定選手の練習環境を整備します。

問 スケートパークがNTC競技別強化拠点施設の指定を受けたことによる、直接的な経済的効果や利用人数等も積算しているのか。

答 強化指定選手は26人であり、場合によっては近くの温泉に宿泊していただくことで、経済的波及効果も見られると思われる。また、スケートパークを利用している子どもたちや保護者が、一流アスリートの練習風景を見学することで、モチベーションの向上につながっていくと考えている。

問 NTC競技別強化拠点施設の指定を受けたことで、この施設を通じて将来的にさまざまな施策ができるのではないかと思うが、諸団体との連携はどのように進めるのか。

答 中央競技団体のコーチがスケートパークに来ることとなり、機能強化協議会の開催を通じて情報交換を行い、事業協力や取り組みについて協議することになっている。

ナショナルトレーニングセンター（NTC）競技別強化拠点施設とは？

冬季、海洋・水辺系、屋外系のオリンピック・パラリンピック競技などのトップレベル競技者が集中的・継続的にトレーニング・強化活動を行うための活動拠点として、既存のスポーツ施設を活用するものです。

村上市スケートパークは4年4月1日から7年3月31日まで、スケートボードのNTC競技別強化拠点施設としてスポーツ庁から指定されています。

補聴器購入の助成を強化

社会福祉総務費 512万円

軽・中度難聴者補聴器購入の補助申請額が予算額を超過するため予算を増額します。

問 500万円以上の補正となっているが理由は。

答 当初予算は30件で100万円を見込んでいたが、4月～5月までに28個分の補聴器の申請があり当初予算を超過した。2カ月間の実績を基に140個分の補聴器を見込んで計上した。

学校給食へ助成

学校給食費 1,323万円

食材費が高騰していることから、保護者負担が増えないように1食当たり小学校20円、中学校24円を助成します。

議案の審議結果

議案番号	議案名	表決	結果	議案番号	議案名	表決	結果
請願第1号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書	全会一致	採択	議第65号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度村上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号））	全会一致	原案承認
議員発議第6号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の提出について	全会一致	原案可決	議第66号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度村上市下水道事業会計補正予算（第4号））	全会一致	原案承認
議第53号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（吉村和昭氏：再任）	全会一致	原案同意	議第67号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度村上市一般会計補正予算（第2号））	全会一致	原案承認
議第54号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（小田ルイ氏：再任）	全会一致	原案同意	議第68号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算（第1号））	全会一致	原案承認
議第55号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（佐藤和平日：新任）	全会一致	原案同意	議第69号	関川村との定住自立圏形成協定の変更締結について	全会一致	原案可決
議第56号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償 蒲萄スキー場隣接地における圧雪車による給水施設破損事故）	全会一致	原案承認	議第70号	粟島浦村との定住自立圏形成協定の変更締結について	全会一致	原案可決
議第57号	専決処分の承認を求めることについて（村上市税条例等の一部を改正する条例制定について）	全会一致	原案承認	議第71号	消防団消防用ポンプ軽積載車及び小型動力ポンプ購入契約の締結について	全会一致	原案可決
議第58号	専決処分の承認を求めることについて（村上市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について）	全会一致	原案承認	議第72号	村上市過疎地域の持続的発展のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	全会一致	原案可決
議第59号	専決処分の承認を求めることについて（村上市手数料条例の一部を改正する条例制定について）	全会一致	原案承認	議第73号	旧ごみ処理場残渣撤去・荒川郷最終処分場閉鎖工事の工事請負契約の締結について	全会一致	原案可決
議第60号	専決処分の承認を求めることについて（村上市国民健康保険税条例及び村上市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について）	全会一致	原案承認	議第74号	市道路線の認定について	全会一致	原案可決
議第61号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度村上市一般会計補正予算（第24号））	全会一致	原案承認	議第75号	14t級除雪ドーザー購入契約の締結について	全会一致	原案可決
議第62号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度村上市情報通信事業特別会計補正予算（第4号））	全会一致	原案承認	議第76号	11t級除雪ドーザー購入契約の締結について	全会一致	原案可決
議第63号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算（第1号））	全会一致	原案承認	議第77号	令和4年度村上市一般会計補正予算（第3号）	全会一致	原案可決
議第64号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第3号））	全会一致	原案承認	議第78号	令和4年度村上市一般会計補正予算（第4号）	全会一致	原案可決

請願の審議結果

・請願は本会議で採決が行われ、全会一致または賛成多数の場合、採択されます。

件名	請願者	紹介議員	付託委員会	審議結果
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書	新潟県教職員組合村上市岩船郡支部 執行委員長 渡辺利一	川村敏晴	総務文教 常任委員会	採択

陳情の審査結果

・陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の了承で、願意了承となります。

件名	陳情者	所管委員会	審査結果
後期高齢者の医療費窓口負担の2割化中止を求める陳情	全日本年金者組合新潟県本部 執行委員長 稲葉正美	市民厚生 常任委員会	意見の一致を見なかった
沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	辺野古を止める！全国基地引き取り緊急連絡会 代表者 福本圭介	総務文教 常任委員会	意見の一致を見なかった
女性トイレの維持及びその安心安全の確保について	女性スペースを守る会—LGBT法案における『性自認』に対し慎重な議論を求める会— 共同代表 飯野香里、井上恵子、永田マル、山田響子	県外からの郵送による陳情は、原則として委員会で審査せず、全議員への配布にとどめる取り扱いとしています。	
国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	海事振興連盟 会長 衛藤征士郎		

意見書

◎ 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書

上記の意見書が本会議で可決され、関係行政庁に送付されました。

人権擁護委員が決まりました

次の方が議会で同意されました。(任期：令和4年10月1日～7年9月30日)



よしむら かずあき
吉村和昭氏
(朝日地区・再任)



おだ るい
小田ルイ氏
(神林地区・再任)



さとう わへい
佐藤和平氏
(荒川地区・新任)

人権擁護委員は、人権擁護委員法の規定により、市長の推薦、市議会の同意を経て法務大臣から委嘱されています。法務局と連携して主に次の活動を行っています。

- ・人権相談を受け、問題解決のお手伝いをする。
- ・人権侵害による被害者を救済する。
- ・地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行う。

令和3年度 政務活動費 交付実績

政務活動費とは？ 会派および議員に対して、市政に関する調査研究その他の活動に資するための必要な経費の一部として交付されるものです。各会派および議員の収支報告書は、村上市議会のホームページでご覧いただくことができます。また、支出関係書類や領収書等については、議会事務局で閲覧できます。

1 会派の政務活動費（所属する議員1人当たり60,000円） (単位：円)

会派名	交付決定額	実績報告額	対象経費	返還額
鷺ヶ巣会	240,000	248,246	240,000	0
清流会	180,000	0	0	180,000
高志会	180,000	159,786	159,786	20,214
市声クラブ	235,000	240,685	235,000	0
新政村上	120,000	106,983	106,983	13,017
令和新風会	120,000	162,210	120,000	0
合計	1,075,000	917,910	861,769	213,231

－ 支出が認められる経費 －

調査研究費

地方行財政等に関する調査研究および調査委託に関する経費

研修費

研修会を開催するための経費または研修会に参加するための経費

広報費

議員活動または市政について住民に報告するための経費

広聴費

市政に対する意見聴取または住民相談等の活動に要する経費

要請・陳情活動費

要請または陳情活動を行うための経費

会議費

団体等が開催する各種会議へ参加するための経費

資料作成費

議員活動に必要な資料作成のための経費

資料購入費

図書、資料等を購入するための経費

2 議員の政務活動費（議員1人当たり60,000円） (単位：円)

議員名	交付決定額	実績報告額	対象経費	返還額
上村正朗	60,000	212,700	60,000	0
菅井晋一	60,000	92,646	60,000	0
富樫雅男	60,000	335,141	60,000	0
高田 晃	60,000	173,488	60,000	0
小杉武仁	60,000	47,476	47,476	12,524
河村幸雄	60,000	156,900	60,000	0
本間善和	60,000	64,680	60,000	0
鈴木好彦	60,000	61,082	60,000	0
稲葉久美子	60,000	26,400	26,400	33,600
鈴木一之	60,000	54,170	54,170	5,830
渡辺 昌	60,000	72,600	60,000	0
尾形修平	60,000	26,400	26,400	33,600
鈴木いせ子	60,000	95,056	60,000	0
川村敏晴	60,000	131,494	60,000	0
姫路 敏	60,000	111,614	60,000	0
川崎健二	60,000	55,209	55,209	4,791
木村貞雄	60,000	13,200	13,200	46,800
長谷川孝	60,000	76,824	60,000	0
佐藤重陽	60,000	61,170	60,000	0
大滝国吉	60,000	70,596	60,000	0
山田 勉	60,000	131,250	60,000	0
三田敏秋	60,000	39,660	39,660	20,340
合計	1,320,000	2,109,756	1,162,515	157,485

市民へインタビュー

密な近所づきあいで地域に溶け込む

地域おこし協力隊

ほんまこうたろう

本間耕太郎さん (高根)



■自己紹介をお願いします

平成6年静岡県生まれ。協力隊着任以前は、東京の木材商社で国産材を取り扱う仕事をしていました。現在は朝日地区の高根集落に住み、高根生産森林組合を受入団体として活動中です。

■地域おこし協力隊として村上市を選んだ理由は

高根集落とは学生時のインターン中に縁を持ち、東京で勤めている間も地域のイベント等で交流していました。朝日駅伝に誘っていただき参加したこともあります。足しげく通ううちに、地域おこし協力隊として高根で働かないかと誘いを受けたのがきっかけです。

■どのような活動をされていますか

林業は木を植えて育て伐って売る仕事ですが、より効率的で適切な作業を行うために、例えばGIS(地理情報システム)というソフトを活用して、山の現状や作業の履歴を視覚的に分かりやすくかつ

分析しやすい形で整理したり、効率化を図る資器材導入の提案をしています。協力隊の活動以外にも集落内外へ向けたイベント開催に携わったり、特技のロープワークを生かして人家や田畑周辺の樹木を整備したりしています。

■実際にこちらで生活した感想は

当初は冬の暮らしを懸念していましたが、周囲の支えのおかげで、雪降ろしをはじめ雪とともにある生活の要領をつかむことができました。冬が厳しいからこそ春の訪れは感動的でした。都会から来て不便ではないかとよく聞かれますが、特に不自由さは感じませんし、密な近所づきあいの中で、一人暮らしでありつつそうでないような不思議な感覚です。

市議会だよりをリニューアル

市議会だよりは定例会の開催に合わせて年4回発行していますが、臨時号を含め今号で第70号となりました。

6月定例会から市議会だよりの編集を行う議会広報特別委員会のメンバーも新たになったことから、前回のリニューアルから10年ぶりに、「わかりやすい紙面」を目指してレイアウト等の変更を行いました。今後とも、市民と議会をつなぐ大切な媒体として、少しでも多くの方に関心を持って読んでいただける市議会だよりとなるよう努めてまいります。

市議会だよりへのご意見をお聞かせください

より良い紙面とするため、市議会だよりに関するご意見やご感想について、議会事務局までお寄せください。

令和4年 9月定例会のお知らせ(予定)

8月23日(火)	請願・陳情の提出期限(正午まで)
9月6日(火)	定例会初日(本会議)
8日(休)	
9日(金)	一般質問(本会議)
12日(月)	
13日(火)	
14日(水)	総務文教常任委員会
15日(木)	一般会計予算・決算審査特別委員会
16日(金)	市民厚生常任委員会
20日(火)	一般会計予算・決算審査特別委員会
21日(水)	経済建設常任委員会
22日(木)	一般会計予算・決算審査特別委員会
28日(水)	一般会計予算・決算審査特別委員会
30日(金)	定例会最終日(本会議)

*この日程は変更されることがあります。

*開会時間は午前10時です。